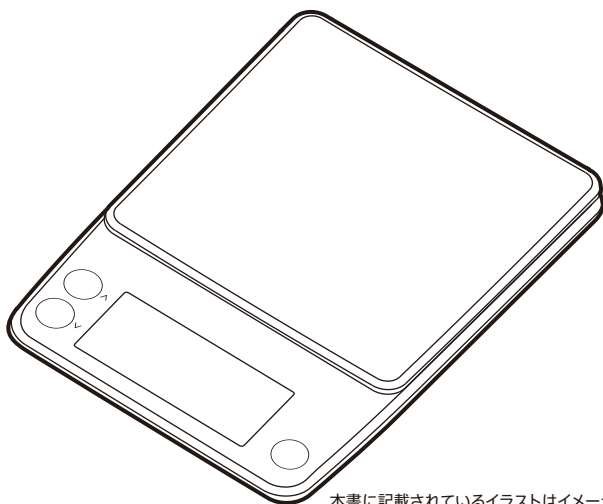


取扱説明書 保証書付

デジタルクッキングスケール

# KJ-221 / KJ-P22



本書に記載されているイラストはイメージ図です。

このたびは、デジタルクッキングスケールをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

クッキングスケールのよくある質問はこちら

<https://tanita.co.jp/faq/sections/115004110848>



## 安全上の注意

使用する人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する重要な内容を記載しています。ここに示す内容をよくお読みいただき、本器を正しく使用してください。



### 警告

この表示の欄は「死亡または重傷<sup>※1</sup>を負うおそれのある」内容です。



### 注意

この表示の欄は「傷害<sup>※2</sup>を負うおそれまたは物的損害<sup>※3</sup>が発生するおそれのある」内容です。



禁止

してはいけない「禁止」内容です。

※1: 重傷とは失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

※3: 物的損害とは、家屋・家財などへの拡大損害をさします。

## 警告

使用前および使用中に本器に異常が確認されたら使用しない

異常があるまま使用すると、けがや事故が発生するおそれがあります。

乳幼児や子供の手が届くところに保管しない

乳幼児や子供だけで使用させない

電池などの小さな部品を飲み込み、窒息するおそれがあります。

また感電やけがをするおそれがあります。

本器や電池を加熱しない

本器の変形や電池の発火により、けがや火災が発生するおそれがあります。

表示部を押さない

本器が破損して、けがをするおそれがあります。

本器に強い衝撃を与えない

本器を落とす、または本器に物を落とすなど、強い衝撃を与えないでください。

本器が破損して、けがをするおそれがあります。

隙間や穴に指を入れない

けがをするおそれがあります。



禁止

## 注意

分解や改造をしない

けがや感電をするおそれがあります。

新しい電池と使用済み電池、種類の違う電池を同時に使用しない

電池を入れるときは、極性(⊕ ⊖)を間違えて入れない

長時間使用しない場合は、電池を入れたままにしない

電池の取り付け、交換はぬれた手で行わない

・液もれや発熱、破裂により、けがをするおそれがあります。

・電池の中の液が皮膚や衣服についた場合はきれいな水で洗い流してください。

目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流して、医師の診察を受けてください。

・液もれなどで、床などを汚損するおそれがあります。



禁止

## 使用上の注意

---

以下の内容を守らないと本器が破損や故障するおそれがあります。

以下に示すところで本器を保管、使用しない

- ・直射日光のあたるところ
- ・熱を発する器具に近いところ
- ・温度変化の激しいところ
- ・湿気の多いところ
- ・ほこりの多いところ

過度の衝撃や振動を与えない

破損や故障するおそれがあります。

指定の電池以外使用しない

充電式電池を使用しない

公称電圧が1.2V以下の充電式電池は、本器の動作に必要な電圧が得られないため、誤動作や故障するおそれがあります。

必ず指定の電池を使用してください。

計量皿を持って本器を持ち運ばない

破損や故障するおそれがあります。

アルコールや熱湯、ベンジン、シンナー、漂白剤などの薬品は使用しない

破損や変形、変色するおそれがあります。

高温・低温の計量物を直接計量皿に載せない  
破損や故障するおそれがあります。

本器をぬらさない

防水ではありませんので、誤動作や故障するおそれがあります。

すべりやすいところでは使用しない

計量物が落下し破損するおそれがあります。

隙間や穴に異物を入れない

破損や故障するおそれがあります。

ハンガーフックは本器をつり下げる用途以外で使用しない

つり下げる用途以外で使用した場合、破損するおそれがあります。

## 正しいはかりかた

---

硬く平らで振動のないところで使用する

空調の風が直接当たるところで使用しない

通信機能付きの機器、電磁波を発生する家電製品、および強力な電磁波のある環境では使用しない  
本器が誤動作して電池寿命に影響を及ぼすおそれや、正確に測定できないおそれがあります。

電子レンジ、IH調理器、ワイヤレス通信機器、電線、発電所、電波塔などから可能な限り遠くに離れて使用してください。

10℃以上の温度差がある場所に移動させた場合、2時間以上放置してから使用する

温度変化により表示が変化するおそれがあります。

載せ始めてから1秒以内に最小表示以上載せる

0g表示中に粉などをゆっくり少しずつ載せると表示が変化しない場合があります。少し多めに載せて、後から減らしてください。またははかりに載せるスピードを速めにしてください。

取引や証明を目的として使用しない

本器は家庭で使用するためにつくられたものです。品物の売買取引や、公にその物の目方を証明する場合は、本器を使用しないでください。

## お手入れについて

---

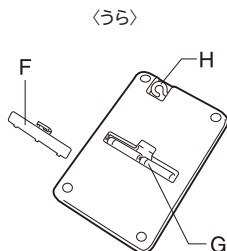
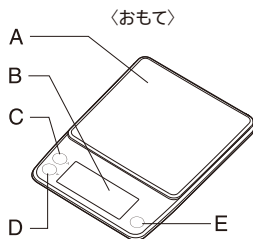
1. 水または中性洗剤に浸して固く絞ったやわらかい布で汚れを落としてください。

2. 乾いたやわらかい布できれいに水分を拭き取ってください。

※アルコール、ベンジン、シンナー、漂白剤などの薬品は使用しないでください。

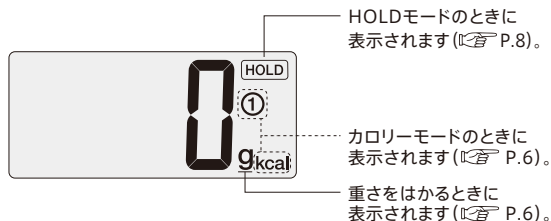
※すべりやすいので十分注意してください。

## 各部の名称



A	計量皿
B	表示部
C	カロリーボタン
D	0表示ボタン
E	⏻/ HOLDボタン
F	電池フタ
G	電池ボックス
H	ハンガーフック

### 〈表示部の詳細〉



## 付属品の確認

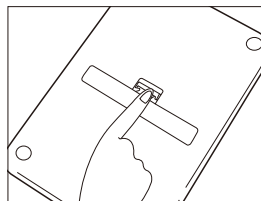
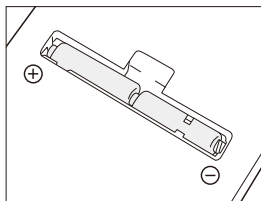
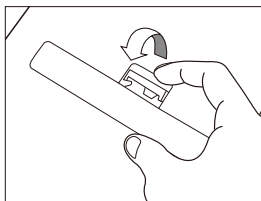
- お知らせ(保証書付)
- お試用電池: 単4形乾電池(R03)×2本

※付属の「お試用電池」は工場出荷時に納められたものですので、寿命が短くなっている場合があります。  
 ※不足しているものがありましたら、弊社お客様サービス相談室(☞ P.12)にご連絡ください。

## 電池の入れかた

本器裏の電池フタを開け、「 $\oplus$ ・ $\ominus$ 」を正しく入れてください。「 $\oplus$ ・ $\ominus$ 」の方向を間違えると液もれなどにより、故障するおそれがあります。

※付属の「お試用電池」は工場出荷時に納められたものですので、寿命が短くなっている場合があります。



## 電池の交換

電池が消耗すると表示部に **LO** が表示されます。この場合には **○HOLD** を押して表示を消した後、使用推奨期限内の新しい単4形乾電池と交換してください(2本すべて)。

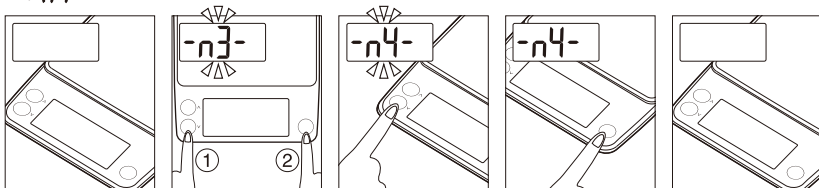
- ※公称電圧が1.2V以下の充電式電池は誤動作や故障するおそれがあります。指定の電池をご使用ください。
- ※新しい電池と使用済み電池、種類の違う電池を同時に使用しないでください。本器の故障、けがなどのおそれがあります。
- ※使用済みの電池はお住まいの市区町村の廃棄方法に従って処分してください。
- ※登録されたカロリーモードの値は電池を抜いても消えません。

## 地域設定

高精度のはかりは、使用地域により重力の影響を受け、誤差を生じる場合があります。本器はご使用になる地域を設定することにより、この誤差を解消することができます。地域番号は下表を参照してください。

※工場出荷時は **-n3-** に設定されています。

例) **n4** に設定する場合

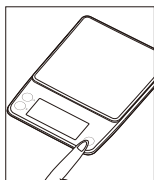


表示が消えているときに  
 ① **0RR** を押しながら  
 ② **0HOLD** を約2秒押す  
**kcal** または **0RR** で  
 地域番号を  
 変更する  
**0HOLD** で決定する  
 自動的に表示が消える

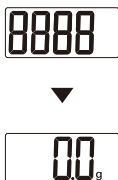
地域番号	都道府県
-n1-	北海道
-n2-	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
-n3-	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
-n4-	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
-n5-	沖縄

# はかりかた

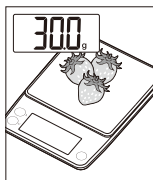
## 通常計量モード



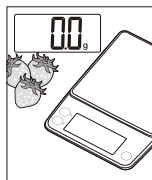
表示が消えているときに (ON/OFF) を押す



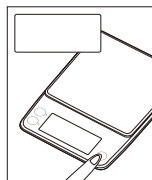
約1秒で表示



計量物を載せる



計量物を降ろす



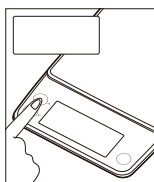
(HOLD) で表示が消える

※電源を入れるときは計量皿の上に何も載せないでください。

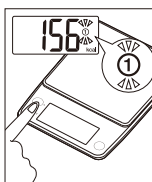
## カロリーモード 例) ①に330kcalを登録する場合

好きな食品の100gあたりのカロリー(kcal)を登録することで、食品の重さをはかるとともに、カロリー(kcal)も確認できます。

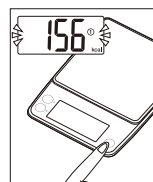
### 1) カロリーを登録する(4件登録可能)



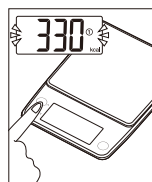
表示が消えているときに (kcal) を約2秒押す



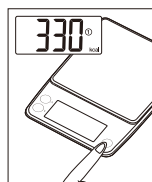
(kcal) または (0mm) を押して①を選択する



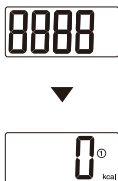
(HOLD) を押して決定する



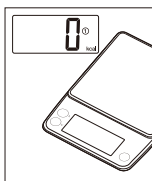
(kcal) または (0mm) を押して100gあたりのカロリー(kcal)をあわせる<sup>※1</sup>



(HOLD) を押して決定する



約1秒で表示



カロリーモードになる (HOLD) で表示が消える

※1 (kcal) または (0mm) を長押しして早送りできます。

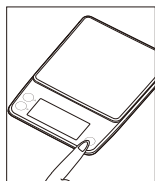
※工場出荷時の登録は、①156kcal(ごはん)、②347kcal(スパゲッティ 乾)、③541kcal(ポテトチップス)、④234kcal(ウイスキー)です。(参考資料:文部科学省「日本食品標準成分表(八訂)増補2023年」)

※食品のパッケージに記載されている栄養表示が100gあたりの表示であることを確認し、登録してください。

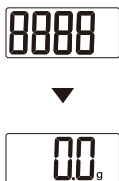
※登録を中止したい場合は、決定する前に (kcal) と (0mm) を同時に押してください。表示が消え、カロリーは登録されません。

※登録された値は、次に登録を変更するまで保存されます。

## 2) カロリーを確認する



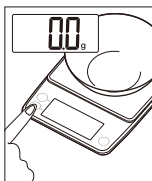
表示が消えているときに **HOLD** を押す



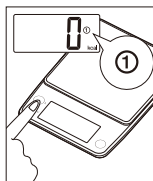
約1秒で表示



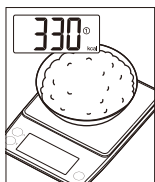
容器を載せる



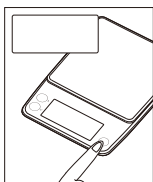
**0.00** を押すと容器の重さが差し引かれる



**kcal** を押して **①** を表示する※1



食品を載せると載せた分量のカロリーが表示される



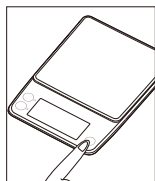
計量物を降ろす **HOLD** で表示が消える

※1 初めてご使用になる場合は、**kcal** を押すごとに①→②→③→④の順にカロリーが切りかわり、2回目以降は前回使用した番号のカロリーから表示されます。  
また、④表示中に **kcal** を押すと通常計量モードに戻ります。

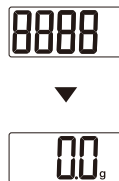
※本器で表示されるカロリーは計算値です。

## 追加計量(0表示機能)

本器は容器などの重さを差し引いて計量物の重さだけをはかることができます。



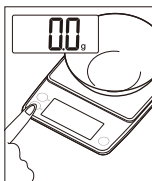
表示が消えているときに **HOLD** を押す



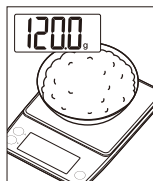
約1秒で表示



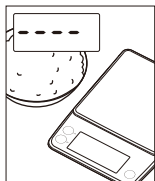
容器を載せる



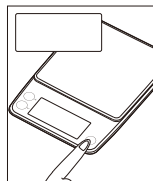
**0.00** を押すと容器の重さが差し引かれる



計量物を載せると計量物の重さだけが表示される



計量物を降ろす

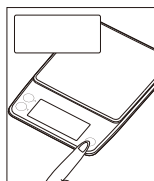



**HOLD** で表示が消える

※電源を入れるときは計量皿の上にも何も載せないでください。  
※容器の重さと計量物の重さの合計が最大2000gまで計量できます。

## HOLDモード(表示の固定)

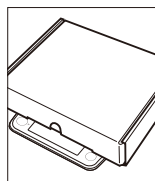
本器は計量物を降ろした後も、表示を約20秒固定できます。  
表示部が確認できない大きな計量物をはかるときに便利です。



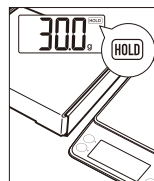
表示が消えているときに  を約2秒押す




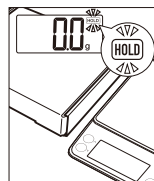
 が点滅する




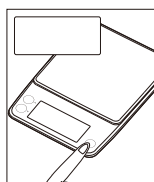
計量物を載せる




 が点灯し、表示が固定される  
計量物を降ろす



約20秒後に表示の固定が解除され  
 が点滅する




 で表示が消えて、  
HOLDモードが解除される

※電源を入れるときは計量皿の上に何も載せないでください。

※HOLDモードでは、カロリーモードは使用できません。

※計量物の重さが5g未満では表示は固定しません。

※ 点灯中は、追加計量(0表示機能)は使用できません。

※ 点灯中に計量物を載せたり降ろしたりしても表示はかわりません。

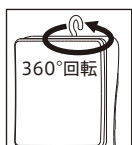
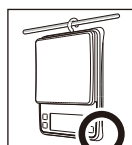
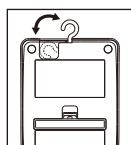
※ 点灯をすぐに解除したいときは、計量物を降ろして  を押してください。

## オートパワーオフ

本器は、電池を節約するため、同じ表示が約6分続くと自動的に表示が消える、オートパワーオフを備えています。

## ハンガーフック

本器は、ハンガーフックを使用してつり下げて収納できます。



計量時や、ハンガーフックを使わないときはハンガーフックを収納してください。



















※本器が揺れたり、落下しやすい不安定な場所にはつり下げないでください。


※吸盤式や両面テープ式、弱い磁石式などのフックは使用しないでください。



## 「故障かな?」と思ったら

「故障かな?」と思ったら、修理をご依頼される前に、次のことをご確認ください。

症状	ご確認ください
 を押しても 何も表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 電池が消耗していませんか? 使用推奨期限内の新しい単4形乾電池と交換してください(2本すべて)。</li><li>▶ 電池は正しく入っていますか? 電池の「・」を正しく入れ直してください。</li></ul>
 、  または が表示される	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 過度の衝撃や落下などにより、正しく計量できない状態です。修理が必要ですので、弊社お客様サービス相談室(P.12)にご連絡ください。</li></ul>
 が表示される	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 容器と計量物の重さの合計が200gを超えるとが表示され、そのときのカロリーモードもが表示されます。また、カロリーの登録により9999kcalを超える場合もが表示されます。</li></ul>
 が表示される	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 容器と計量物の重さの合計が100gを超えた場合は、降ろしたときにが表示され、カロリーモードの場合もが表示されます。</li></ul>
HOLDモードで表示が 固定されない	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 表示が安定しないと表示が固定されません。</li><li>▶ 安定する前に計量物に触れたり降ろしたりしないでください。</li><li>▶ また、測定場所の環境や計量物の状態を確認してください。</li></ul>
 が表示される	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 電池が消耗しています。を押して表示を消した後、使用推奨期限内の新しい単4形乾電池と交換してください(2本すべて)。</li></ul>
表示がわからない	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ HOLDモードで計量していませんか? HOLDモードを解除してください(P.8)。</li><li>▶ それでも表示がわからない場合は、電池を抜いてしばらくしてから入れ直してください(P.4)。</li></ul>
不明な内容が表示される	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 電池を抜いてしばらくしてから入れ直してください(P.4)。</li></ul>

※現象が改善しなかったり、上記以外の不明な現象が出たりしたときは、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください(P.12)。

## 本器の廃棄について

お住まいの市区町村の定めに従って、電池を抜いてから処分してください。廃棄について不明な点がある場合は、お近くの自治体にご相談ください。小型家電リサイクル法に基づき、お住まいの市区町村または、認定事業者による回収にご協力ください。

## 電池の廃棄について

お住まいの市区町村の定めに従って、処分してください。廃棄について不明な点がある場合は、お近くの自治体にご相談ください。

## 計量精度

JIS(家庭用はかり)に定められた技術基準で製造し、厳重な検査のうえ出荷しております。ご使用の場合は、はかられた重さに対して下表の範囲まで精度を保証します。

計量範囲	計量精度
0gから500gまで	±1.0g
500gを超え1000gまで	±1.5g
1000gを超え2000gまで	±3.0g

このはかりは、ご家庭でご使用いただくためにつくられたものです。品物の売買取引や、公にその物の目方を証明する場合は、このはかりをご使用にならないでください。

(使用温度:23℃±5℃、湿度:50%±20%の場合)

## 仕様

品 番		KJ-221/KJ-P22
通常計量モード	計量範囲	0~2000g
	最小表示	0.5g(0~1000g) 1g(1000~2000g)
カロリーモード	表示範囲	0~9999kcal
	最小表示	1kcal
	登録できる 最小値	1kcal(登録可能な範囲 1~1000kcal)
電 源	3V DC 単4形乾電池×2本 ※マンガン乾電池、アルカリ乾電池どちらもご使用になれます。	
オートパワーオフ	約6分 ※同じ表示が続いた場合、自動的に表示が消えるまでの時間です。	

※デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。

※カロリーモードの最大表示は登録値にかかわらず2000g相当のkcalです。

# アフターサービスについて

## 1.保証書について

保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。なお、販売店によるお買い上げ日の記入に代替して、購入証明書(購入時のレシートなど)はお買い上げ日を証明するものになりますので、保証書とあわせて大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年です。

## 2.修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本器と保証書をお送りください。保証書にお買い上げ日の記入が無い場合は、お買い上げ日を証明できる購入証明書(購入時のレシートなど)をあわせてお送りください。
- 保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本器の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

## 3.ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

### 無料修理規程

- 1、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- 2、保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本器と保証書をお送りください。保証書にお買い上げ日の記入が無い場合は、購入証明書(購入時のレシートなど)もあわせてお送りください。
- 3、ご贈答品などで本保証書に必要事項が記入されていない場合には、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。
- 4、保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
  - イ、使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
  - ロ、お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
  - ハ、付属品、消耗品の故障および交換
  - ニ、火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
  - ホ、一般家庭以外(例えば、業務用の長時間使用、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷
  - ヘ、保証書の提示がない場合
  - ト、保証書などでお買い上げ日、お客様名、販売店名を証明できない場合、あるいは誤った情報が提示された場合
- 5、保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 6、保証書は、再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間が過ぎている場合の修理については、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

# 保証書

販売店様へ

ご購入時に貴店にて、保証書の所定事項(お買い上げ日、販売店様欄に捺印)をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

お客様へ

本保証書は、無料修理規程により無料修理をお約束するものです。お買い上げ日から以下保証期間中に故障が発生した場合は、本保証書をご提示のうえ、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。

※本保証書にお買い上げ日の記入が無い場合は、購入証明書(購入時のレシートなど)もあわせてご提示ください。

※お客様の個人情報は、修理完了品の発送にのみ使用させていただきます。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、弊社規程に基づき、責任を持って管理いたします。

品名	デジタルクッキングスケール KJ-221/KJ-P22
保証期間	お買い上げ日より1年
お買い上げ日	年 月 日
お客様	ご住所 _____
	お名前 _____ 様
	お電話 ( )
販売店	店名・所在地 _____
	電話 ( ) <span style="float: right;">(印)</span>



JIS B 7613  
JQ0313011



経済産業省令  
適合マーク

輸入元 株式会社 **タニタ**

本社・お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

ホームページアドレス <https://www.tanita.co.jp/>

お問い合わせ先

フリーダイヤル



**0120-133821**

携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。  
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビダイヤル



**0570-783551**

通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間 / 9:00~18:00 (祝日を除く月~金)

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1